

## 「男女共同参画週間」が実施されます！

6月23日から29日の一週間、「男女共同参画週間」が実施されます。これは、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指して、毎年、実施されています。

今年度のキャッチフレーズは、

『男女共同参「学」』

『知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる』です。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、政府や地方公共団体だけでなく、住民の皆さん一人ひとりの取組が必要です。

私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？



# 住民自治のまちづくり

企画課

☎64-7711

## 自治まちづくり広場が行われました

玉村町では「住民自治と協働」を実践することを目的に、住民の皆さんへまちづくり情報提供を行うため、毎年年度当初の4月に自治まちづくり広場を開催しています。内容としては、地域で活動している団体の活動事例発表など、地域で活動する皆さんに集まっています。

今年は、箱石にある株式会社ケアコム第2統括グループゼネラルマネージャーの遠藤広樹さんをお招きし、地元小学生とのものづくり体験や、地域に開放している農園祭など、企業の地域貢献について説明がありました。また、地域おこし協力隊の戸井田裕希さんに、玉村町の観光の可能性についてお話いただきました。玉村町内の人から見た玉村町と、玉村町外の人から見た玉村町は違い、町外の人が見たらこんなことも観光になるという内容でした。

さらには、県立女子大学生による「玉村町活性化プランコンテスト」の表彰と発表も行われました。最優秀賞には、「群馬県立女子大学生Youtuberが玉村を救う」と題したプランを作成した、菅野理穂さんが選ばれました。菅野さんの案は、町のPRをするために大学生がYoutubeへ出演し、町の露出を増やそうというものです。

最後には、平成30年度協働によるまちづくり提案事業（たまむら食の探検隊）の報告が行われ、玉村町産野菜を各方面にPRしたことや、町内在住外国人の皆さんと町産野菜を使って交流したことの報告がありました。当初の終了予定時刻を延長するほど、想いのこもったお話や質問があり、皆さんに情報を共有していただいた1日となりました。



遠藤さんによる基調講演



活性化プランの発表



食の探検隊事業報告